

ナシ新品種‘ほしあかり’の特性

黒斑病、黒星病に強く、減農薬栽培可能な品種

交配親 314-32(巾着×豊水)
×あきあかり

育成者 (独)果樹研究所

登録年 2015年6月

収穫期 8月下旬

果実品質(2013年)

品種名	収穫始期 (月/日)	果実重 (g)	Brix (%)	pH	果形
ほしあかり	8/25	339	14.0	5.0	円楕円
幸水	8/21	335	13.3	5.8	円
豊水	8/29	322	13.1	4.4	円



収穫期のほしあかり

- 収穫期は8月下旬で幸水と豊水の間収穫できる。
- 果実重は幸水と同程度で、**果肉が軟らかく**、糖度も高く**食味が良い**。
- 黒斑病・**黒星病に複合抵抗性**がある。
- ナシの主要品種は黒星病に弱く、降雨の多い年は防除に苦勞するが、ほしあかりは黒星病に抵抗性があり、**減農薬栽培が可能な品種**として期待される。
- 果形は**条溝が深く**、**歪(いびつ)**である。
- 苗木の供給は平成27年秋より始まる予定。